

【入替戦並びに 10 月・11 月月例競技における感染対策要項】

2021 年 9 月 25 日
関東学生ゴルフ連盟
感染対策委員会

加盟校、加盟員の皆さま

平素より本連盟の競技運営にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

既に敢行してきたように、2021 年度の日帰り競技は、

- ・事前の PCR（又は抗原）検査を行わず、
- ・感染対策上「常にマスク着用プレー」としております。 *ガイドライン P32 記載（必読）

その為、10 月 12 日開催の入替戦と 10 月 13 日並びに 11 月 2 日開催の月例競技も事前の PCR（又は抗原）検査を行わず、「常にマスク着用プレー」にて行うこととします。

*この時期でも高気温となり、熱中症が懸念される場合、日傘をさすことでマスク着用は免除。また、高気温でなくとも息苦しさを感じた場合、プレー中のみマスクを一旦外すのは認めるが、「ディスタンスに留意し、黙プレー」とし、自分のプレーが終わったらマスクを着用すること。

この競技前検査を行わない形態では、競技前 14 日間の水際対策の精度がより重要度を増します。競技参加者・関係者の皆さまのご協力を今一度、お願いすると共に、そのための留意点を下記に発信させていただきますので、熟読、熟知の程、宜しくお願い申し上げます。

1、競技前 14 日間において *試合前日含む（重要）

この期間における「宿泊あるいは、宿泊を伴う練習・ラウンド(競技の前日含む)」については、それを敢行する場合、

- ①学連所定の「申請フォーム」を必ず提出し、認可をうけた者（大学）のみ参加できる。
- ②上記においては抗原検査（もちろん PCR でも可）を必ず受け、「陰性」でないと参加できない。*検査に関しては、各校、各選手で責任を持って行って下さい。
- ③ワクチン 2 回目接種済み者は 7 月 15 日学連ホームページ記載の内容を励行。

2、競技当日において

- 2-1)「体調管理チェックシート」の開始日 *競技参加予定者は要チェック
 - ・入替戦→ 9 月 28 日（火）

・10月月例→ 9月29日(水)

・11月月例→ 10月19日(火)

2-2) 試合当日の会場入場時における感染対策チェック項目

①入場時の流れの説明と提出義務書類について

入場の際は、本連盟が定める所定の場所(わかりやすい場所に設置します)にて、感染対策の見地で、一人一人チェックを行います。

1、まず、所定の項目(体調面や平均体温)をきちんと記入した「**体調管理シート**」を必ず提出⇒シートを提出できない或いは内容が記入されていない場合入場できません。

2、シート提出時・直後すぐにサーモグラフィーによる「検温」を行います。
⇒その際、シートに記載の平均体温より1度を超えて高い体温の者は、「再検温」の場所に回って頂き、より精度の高い検温器で再度、測り直します。それでも体温が平均体温より1度を超えて高い体温に抵触した者、又は37.5度以上の者は入場できません。

②入場チェック前に必ず守って頂きたい約束事

感染対策の大切なポイントとして、**指導者並びに選手の方々**は、**以下の点を必ず遵守して下さい。**

- 1、当日の朝(試合会場出発前)に、発熱症状(平均体温より1度を超えて高い場合)或いは体調を崩していないか?!確認チェック。
- 2、上記に該当する選手は、コース入りしない・させないこととし、速やかに欠場の届出を行うこと。
- 3、「体調管理チェックシート」を忘れていないか?また、記入漏れ(特に平均体温や氏名、連絡先など)がないか?

2-3) 「マスク着用」の徹底

練習場、練習グリーン、カート乗車時、アテスト時は、必ずマスク着用とし、飛沫の出るような私語は厳禁とします。

*私語や大声の会話を注意される、マスク未着用を注意される等、感染対策上の落ち度を、合わせて2回以上受けた者は、反省の意がないと判断し、退場を命じます。

2-4) 競技場内で、感染が発覚した場合について

ただ今、感染力の強いデルタ株を中心に首都圏の感染が拡大しております。本連盟では、選手、関係者の皆さまの生命と安全を守る上で、競技会場内にて、Covid-19(通称:新型コロナウイルス感染症)の感染者が発見された場合、当該競技は中止といたします。

*但し感染者発見が、当日競技終了後の場合、その日の競技(ラウンド)は成立とする。

- 2-5) 試合中、体調に異変をきたした場合 *COVID-19、熱中症の症状含む
外傷など、理由がはっきりしている場合を除き(例えば毒虫に刺された・転んで手を怪我した或は本人がわかっている自己疾患等)、速やかにその症状を含めて本連盟の運営事務局(大会本部)に申し出て下さい。その上で、
- ・コースから紹介頂いた近隣病院、または身近な医師に相談。
 - ・救急車(119番)へ連絡しそこで適切な対応して貰う。*このケースが最もあり得る(ガイドライン『競技会場でのCOVID-19を疑う症状を発症した場合の対処マニュアル』参照)
- 体調的に「辛い」「苦しい」と感じたら、無理をせず、リタイアを申し出て下さい。**
競技の成績も大切ですが、それよりも「健康」「命」の方が大切です。
*症状を隠すことや、無理をすることはせず、遠慮なく学連関係者へ申し出て下さい。
その勇氣によって、クラスターを断ち切る対応が可能となりますし、何よりも大切な参加者の「命」「健康」を救う判断となります。
また競技数日前から体調不良の自覚がある場合は、出場を取りやめること。

3, **重要特記事項**

①ロッカー並びに脱衣所利用について

当該競技においては、汗をかいたままの状態を放置し、健康を害するリスクも考慮し、**ロッカー使用並びに脱衣所での着替えを認可します(任意)。**但しディスタンスをとり、マスク着用、消毒の励行、私語厳禁、短時間利用が前提条件。*マイタオル持参が望ましい
また、ガイドラインでは原則禁止だが、豪雨や汗による全身が濡れた状態で、それを洗い流す為、希望する選手にはシャワー利用も今回は認可するが、前述同様、ディスタンスをとり、消毒の励行、私語厳禁、短時間利用(15分程度)の遵守をお願い致します。
*ロッカー、脱衣所、シャワーを使用しに行く為の導線に消毒液を設置しますので、使用開始時、そして終わった際にその消毒液で手指消毒を必ず励行して下さい。
「なにごとも、始めと終わりは手指消毒」は、感染対策に大いに役立ちます。

②ハウス、コース内での注意点

- ・入替戦のみレストランでの昼食利用となりますが、(2ラウンド競技の為)所定のテーブル位置で黙飲食にて短時間(30分以内)で済ませ、速やかに席を立つこと。
*長居、長時間利用はご遠慮願います
- ・朝のスタート集合時や成績発表時、アテスト時は**必ずマスク着用**をお願い致します。
- ・ハウス内での不要な会話はマスクをしていても避け、三密を回避するよう意識を高めた行動をお願い致します。***感染リスクが一番高いのはハウス内です。**
- ・感染対策上、他校選手・関係者との不要な接触は、極力控えて下さい。

4, その他

- 4-1) 感染状況の悪化に伴い「どうしても競技を中止せざるを得ない判断指標」に関して、5月14日日本連盟ホームページにそのことが記載されております。こちらも必ずご確認ください。
- 4-2) コロナ禍における各大学当局の部活動制限は、大学ごとに若干の差や違いがあると思われます。加盟員の皆さんは、自分の大学の部活動において「部活停止や自粛」あるいは「試合出場不可」などの制限が出ている場合、大学の許可がなければ本連盟競技に出場できません。大学からの情報を常にご確認下さい。(大学からの指示が急に
出る場合もございます)
前述のような制限が出ていたにもかかわらず、無許可で本連盟競技に出場した事実が判明した場合は、本連盟規約第13章第73条を適用させていただきます。
- 4-3) 自家用車での往復に際しては、安全運転上、「前日は十分な睡眠をとる」「時間に余裕を持つ」「こまめに休憩をとる」「水分を採る」「換気をする」など、各自が気を付けて安全運転に努めて下さい。また、競技終了後は速やかに帰路について下さい。

以上が、感染対策要項です。本連盟としても事前準備含め、より円滑に推進できるように努めます。しかしながら目まぐるしく変わる感染状況への対応等で、感染対策要項の内容が変わる場合もございます。その場合には、学連ホームページ或は競技場内掲示板に掲載しますので、必ずこまめなチェックをお願い致します。

また、試合前検査を行わない競技開催は、参加者・関係者 皆さんの「自覚と責任」が前提で、そこを信頼しているからこそ実現できるものであります。ぜひとも安心安全な競技開催へのご協力を 何卒、宜しくお願い申し上げます。